

当科では、産婦人科疾患全般を診療対象としていますが、三重県がん診療連携拠点病院および地域周産期母子医療センターの指定を受けています。婦人科悪性腫瘍の治療、ハイリスク妊娠の治療、腹腔鏡手術を中心に診療を行っています。

#### ◆入院疾患の概要

疾患名	事例数	備考
産科手術	208例	帝王切開 177例、頸管縫縮 5例、流産ほか 26例
ハイリスク分娩	57例	全分娩数 310例 母体搬送 34例
婦人科手術	285例	子宮鏡 84例を含む
腹腔鏡手術	499例	
全手術件数	992例	

#### ◆主疾患（悪性疾患）を含む治癒成績

子宮頸部悪性腫瘍	64例（上皮内癌、腹腔鏡手術を含む）
子宮体部悪性腫瘍	35例（開腹手術 7例、腹腔鏡手術 28例）
卵巣悪性腫瘍	25例（開腹 21例 腹腔鏡 4例）
その他婦人科悪性腫瘍	11例（肉腫 5例 腹膜癌 1例 リンパ節郭清 5例）

#### ◆手術実績

腹式単純子宮全摘術	24例	腹式良性卵巣腫瘍手術	14例
腹式子宮筋腫核出術	0例	腹式悪性卵巣腫瘍手術	21例
臍式単純子宮全摘術	7例	子宮外妊娠手術（開腹 腹腔鏡）	4例 9例
広汎子宮全摘術	0例	円錐切除術	56例
腹腔鏡手術	499例	子宮鏡下手術	84例

#### ◆主疾患治療プロトコール（クリパスを含む。）

婦人科癌：化学療法 卵巣癌・子宮体癌を中心に、子宮頸癌再発に対し外来化学療法を積極的に行ってています。

：放射線治療 子宮頸癌を中心に行ってています。

腹腔鏡手術 平成19年から婦人科疾患の腹腔鏡手術を積極的に行っており症例数は県内一となっています。

#### ◆その他

高齢化に伴う疾患として子宮脱、子宮下垂の症例が増加傾向にあり、保存的治療（外来）・手術（入院）を行っています。

平成25年4月からNICU（新生児）棟が完工・オープンしました。それに伴い母体搬送も積極的に受けています。